

コン タ ク ト 先	会員機関名	金沢大学 先端科学・社会共創推進機構		
	所在地	920-1192 石川県金沢市角間町		
	電話	076-264-5283	FAX	076-234-4012
	E-mail	titeki@adm.kanazawa-u.ac.jp	Webサイト(HP)	http://o-fsi.w3.kanazawa-u.ac.jp/
業務範囲	<p>企業・自治体ニーズと大学の研究シーズのマッチング、組織体組織の共同研究推進、地域連携 発明の発掘、発明権利化、特許管理、契約支援 研究リスクマネジメント(安全保障輸出管理、技術情報管理、生物多様性条約対応) 地元企業知財担当者との勉強会開催、学生を対象とした知財教育</p>			
活動の特徴・ アピール点・ 技術移転事例等	<p>先端科学・社会共創推進機構は、金沢大学全学の研究支援を行う組織です。産学官連携推進では、研究成果の社会還元を促進し、もって本学の教育研究の活性化と社会貢献に資することを目的として、共同研究に関する企業・自治体のニーズと大学の研究シーズのマッチングや、組織対組織の大型共同研究の支援をしています。</p> <p>また、(有)金沢大学ティ・エル・オーは、先端科学・社会共創推進機構と緊密に連携し、研究者への日常的な訪問活動を通じて、大学内に埋もれた発明シーズの発掘から、各種展示会への出展、さらには企業への個別提案に至るまで、一貫した技術移転活動をシームレスに展開しています。</p> <p>これまでの技術移転の代表的事例としては、血液由来のRNAを解析することにより、消化器系がん(胃がん・大腸がん、膵臓がん、胆道がん)の有無を判定する技術や、タンパク質の動きを見える化できる高速原子間力顕微鏡関連技術を複数の企業にライセンスしました。それぞれの発明が平成25年度の全国発明表彰で、発明賞、発明協会会長賞を受賞しました。</p>			
扱う知財の 特徴・分野・件数 等	<p>金沢大学は、総合大学として自然科学から社会科学までの多様な研究を実施しており、ライフサイエンス、情報通信、環境、材料、ナノテク等の幅広い研究分野を取り扱っています。</p> <p>近年は、特に、自動運転、振動発電などの研究成果の社会実装に力を入れています。また、生体分子を直接観察、分析とする最先端の走査型プローブ顕微鏡技術を核とするナノ生命科学研究所や、革新的設計、CFRP成形法用、金属3Dプリンターやロボットを用いた革新的製造等を研究する設計製造研究所を設立し、これらの技術の社会実装も目指しています。</p>			